



12・6・30(土)
南NEWS NO20

飯舘村から南に御礼状が届きました。

先週、矢上の拙宅へ飯舘村の菅野村長様からお礼状と「飯舘村1年3ヵ月の記録…災害と闘うふるさとを忘れないために」というA3版カラーのリーフレットが届きました。みなさんにも印刷してお配りします。お子さんといっしょに読んで下さいね。

南の合宿の後、矢上は8月1日・2日の2日間飯舘村を訪問し、飯舘村の子ども達と交流をする予定で計画を進めています。3月27日に飯舘村を訪れ、広瀬教育長様にお会いして、みなさまからの義捐金をお渡しした時に夏の計画のお話をしたことが始まりです。

前々任校の先生達と剣玉教室の先生とそのお弟子さん(剣玉7段)も一緒に行ってくれるのです。

今年も義捐金、募らせていただきます。よろしく願いいたします。

b y 南のアンパンマン



1・2年生練習試合 対白百合 6月24日 緑が丘小

○1年生の結果

南八王子対白百合 ・第1試合0-5 第2試合0-5 第3試合0-3

○テーマ 全員でボールを追いかける

○コーチ所見

この日は1年生にとって初めての試合でした。

みんな初めての試合ということもあり、少し緊張した様子で動きも固い感じでしたが、2試合目には一生懸命ボールを追う姿が観られ、相手のボールを必死に奪おうとするプレーが観られました。

なかなかドリブルに持ち込むことはできませんでしたが、みんな2年生の試合を眺めたりして、初めての試合を楽しむことができたようでした。

これからの練習で、チームワークと個人の力を伸ばし、楽しみながら成長できるようにGAMBAってほしいと思います。

○2年生の結果

南八王子対白百合 ・第1試合5-1 第2試合1-4 第3試合1-2

○テーマ 練習したフェイントを積極的に使う

得点者 前川君 加々美君 井上君 山本君

○コーチ所見

第1試合は、開始直後から南の動きがよく、中盤から前川君がスピードに乗ったドリブルからシュートで先制点を決めると、その直後、コーナーキックをダイレクトで合わせて2点目。7分にはPKを加々美君が冷静に決めて、前半は3-1で折り返しました。

後半に入っても南の勢いは止まらず、前川君・井上君がゴールを決めて5-1で快勝しました。前川君はハットトリック達成です。

試合中は最後まで集中力が途切れず、フェイントで相手をおかわしてドリブルで突破するプレーが多く観られました。ルーズボールへのチェックも速く、相手にサッカーをさせませんでした。

終了後もみんな生き生きとした表情で、思い通りにできたプレー試合を楽しめたようです。

2試合目は、相手に押し込まれる場面が目立ち、前川君が1点を決めましたが、なかなかボールを奪うことができずに1-4で終了。

3試合目では、開始1分、山本君がディフェンダー2人の間を鮮やかなフェイントですり抜けてすかさずシュート。見事なドリブルシュートでした。

しかし、2試合目から南の動きが悪く相手に逆転され、1-2で試合を終えました。1試合目にあった集中力がなく、油断したように思えました。

この日は良い部分と悪い部分をはっきりと出ていて、一つ課題も見つかりましたが、天気も良くて、みんながすごくいい顔で楽しんでいたのが印象的でした。

b y 野崎コーチ

12ブロック3年生大会 2次リーグ 6月24日 多摩川G

○南八王子0-0潤徳ガルーダ 前半0-0

○チームのめあて 1人がボールを持ったら、みんながその後についていく。

○達成度 団子同士の戦いで、攻防共にしっかりと味方のサポートが出来ていたが、ボールが団子から飛び出したときに送れてついていくことが多かった。

○コーチ所見

対戦相手もパスが無い南と同じスタイルのドリブル団子サッカーでした。ただ、相手の方がアプローチが早く団子から抜け出してもすぐに次のディフェンスに付かれて思い通りのサッカーが出来ずに終わってしまいました。しかも後半はほとんどが自陣でのプレーとなり防戦一方の展開になっていました。

そんな中、個々のプレーではターンを使っての相手をおかわす事はなかったですが、いろいろな技に挑戦していました。西條君はV字を使って相手をおかわし団子から抜け出したり、大澤君は足の裏を使った切り返しで相手をおかわしてました。

坂本君はスピードに乗ったダブルタッチで2~3人をおかわしたりしてゴール前まで攻めたりして、キーパーもドリブルでおかわしてました。小笠原君は小刻みなボールさばきで相手をおかわしてました。



○南八王子0-2大和田 前半0-2

○チームのめあて 1人がボールを持ったら、みんながその後についていく。

○達成度 団子状態を作れず、ボールを持っている味方のすぐそばにサポートする選手がいなかった。相手との間も詰めていなく、広がっていたので相手にパス等を蹴られていた。

○コーチ所見

試合開始早々に相手へのアプローチが遅かったためミドルシュートを打たれて失点しました。2失点目は相手のパスサッカーで団子が広がりアプローチが遅かったのでゴール前でフリーにさせてしまい入れられました。

後半戦も団子状態にできず広がっていたので相手に思うようにパスを出されたりして苦戦をしてしまいました。それで、打たれたシュートは高田君がファインセーブをしてゴールを守っていました。広がっている中では小笠原君は足裏を使ってリクライブターン等を使ったりしてボールをキープして相手の間を縫うようなドリブルをしたり、シュートしていました。坂本君もランウィズザボールで相手ゴール前まで持っていきシュートをしていました。ただ、めあてのボールを持った味方の後に付いていけてなかったので得点には結びつかなかったと思います。

b y 小笠原コーチ



帽子を必ず被らせてください。

暑くなってきましたので練習や試合の行き帰りに帽子を被らせてください。練習中も帽子は必需品です。